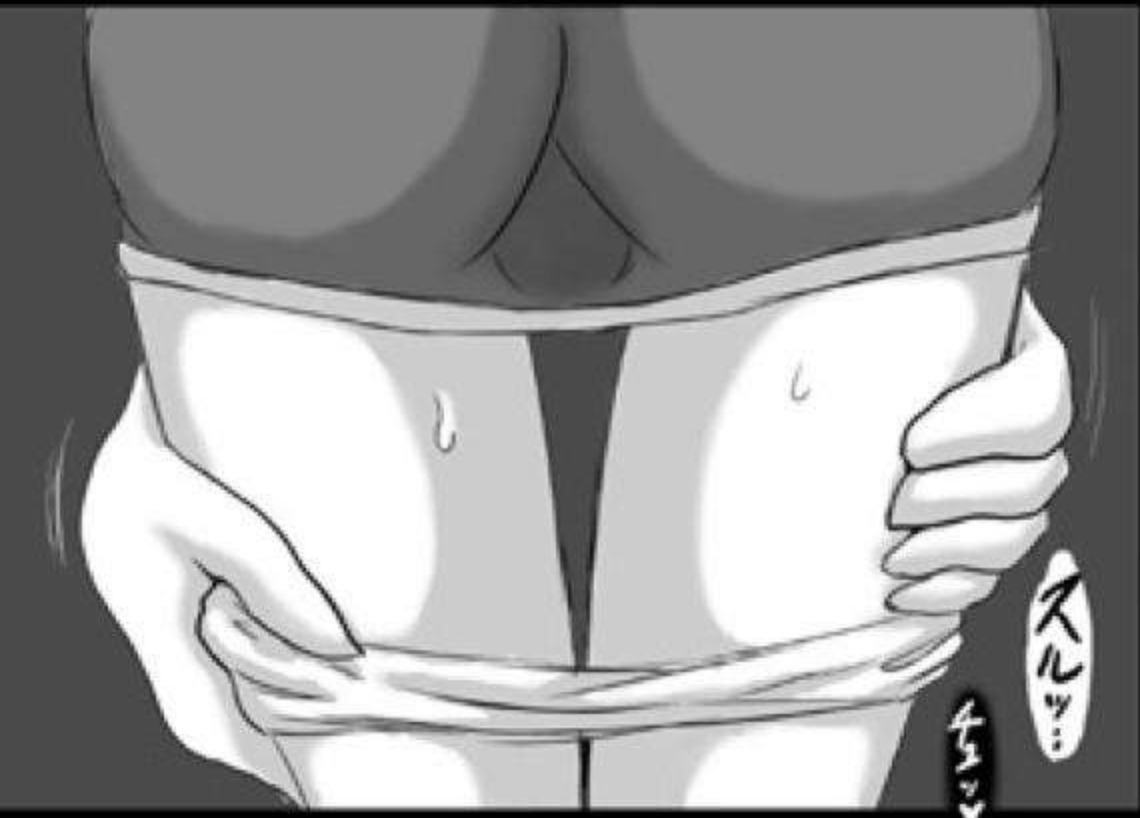


執務室

はあ……●●時に
え、演習……



そ、それから
●▲時に……





待って…イク♡イクう

は♡あ♡イッちぢ…♡

♡♡♡♡♡

ゴクゴク
ゴクゴク



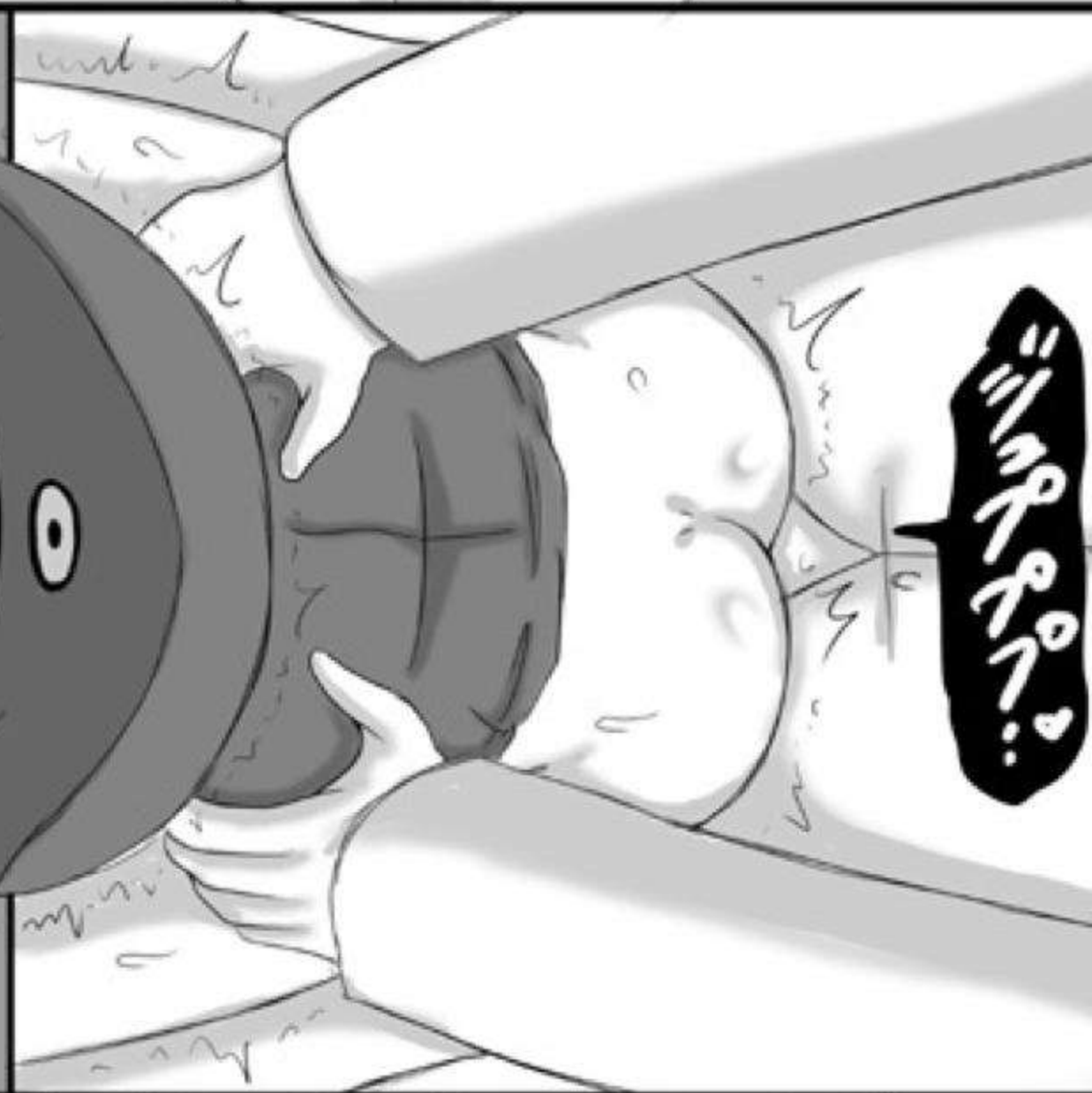
レーペのニニ濡れやすい七
良い匂いがあるな…

え、嘘…こ、こんな
時間からするの…？

ズクッ！！

ニクッ！！







んがああああ!

グググ!

イク間隔が段々短く
なってきたな...

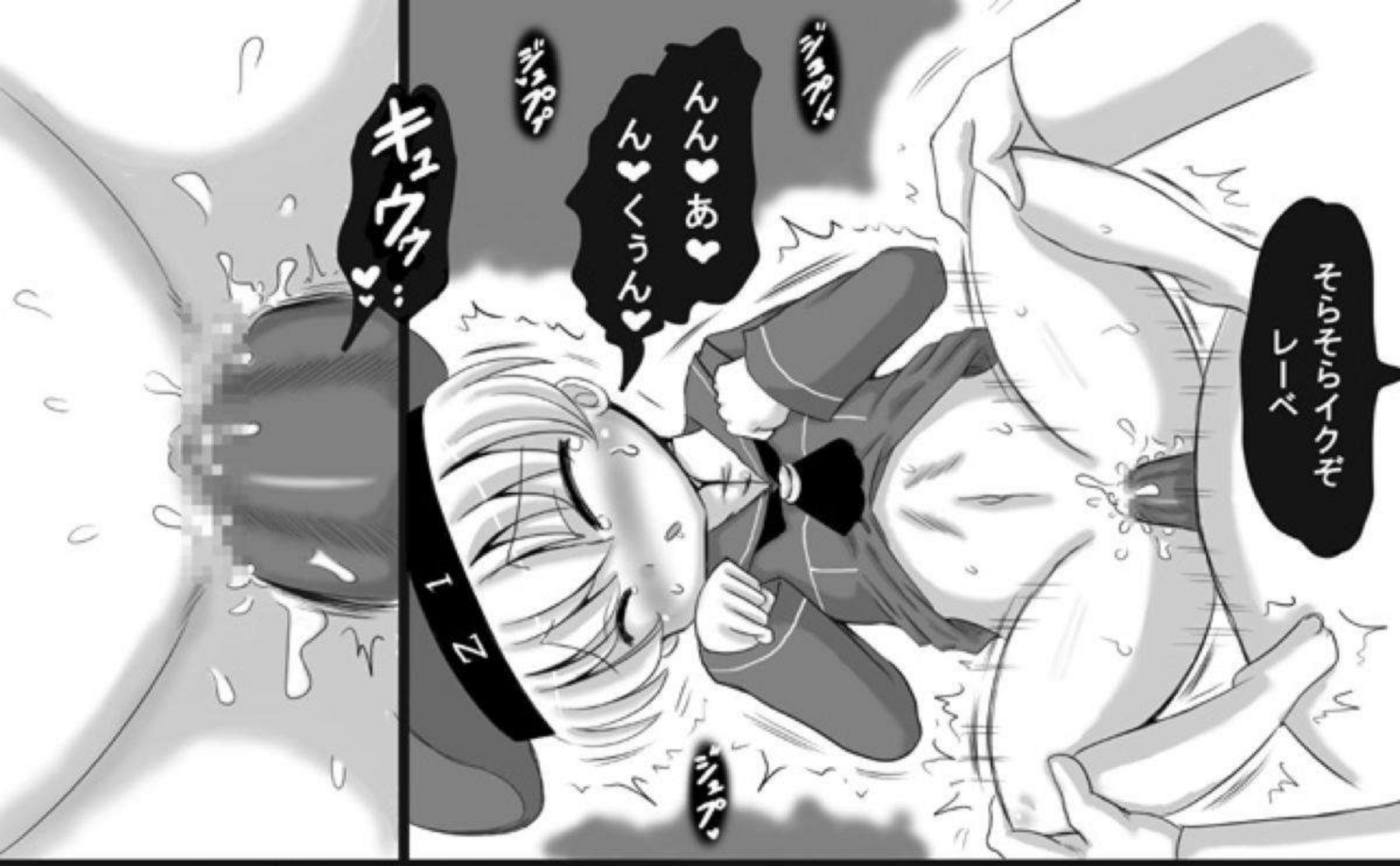
んんん!



でも私がイクまで
続けるぞ?

は♡あ♡
あああ...♡

アアア...





そしてすぐに硬さを取り戻していく提督のおちんちん…



膣内で出されながらキスされるの…癖になってるかも…



レーベ…また私のが硬くなったのわかったか？

う、うん…



提督は精子を出した後、いつも僕の身体中にキスをしていく…



それは秘書艦と一緒にいる為だ

一緒に…



それじゃどうして提督の執務室に檜風呂が備え付けてあるかは分かるか？

あ………

トロキ…



いつもお互いの裸
を見てるのにか？

ひゃあ……！



は、恥ずかしい……



レーペのお尻
綺麗だな……

SMP



あ♡は♡だ♡
だめ♡それえ♡

つた
つた



んう♡
んむ……ん♡

ちゅん
ちゅん

SMP

SMP



もちろん…
「」…っ…



びしょ濡い!



ヌルッ

ヌルッ

ヌルッ

それから僕は提督とお互いの
身体中を念入りに洗って…



んぱうっ
すす

ゾク…

提督の精液…温かくて…
匂いでくらくらしちゃう…



頻繁に秘書艦に任命しては
側に置いて親交を深めていった。



レーベと初めて出会った時、
正直私は一目惚れした。



だがある時、私はレーベの
思いがけない一面を
見てしまった。



見た目だけでなく、素直で健気な
内面も私には大変好ましく思えた。





綺麗だ…

ああダメ♡
こ、これは…
違うんだ…



やあんっ♡



レーベ…

あ…
て、提督…

レーベのそんな姿を見た
私は興奮して我を失った



そして半ば無理やりレーベを求めた…

ムムムムムム…

ムムムムムム…



恥ずかしながら
その最中に思いの
丈をぶちまけた…



初めてのレーベに対して
2回、3回と膣内射精し…



レーベもまた嫌な顔一つせず
求めに応じてくれた

ジュンジュン



その日から秘書艦として執務室に
呼び出してはレーベを連日求め…





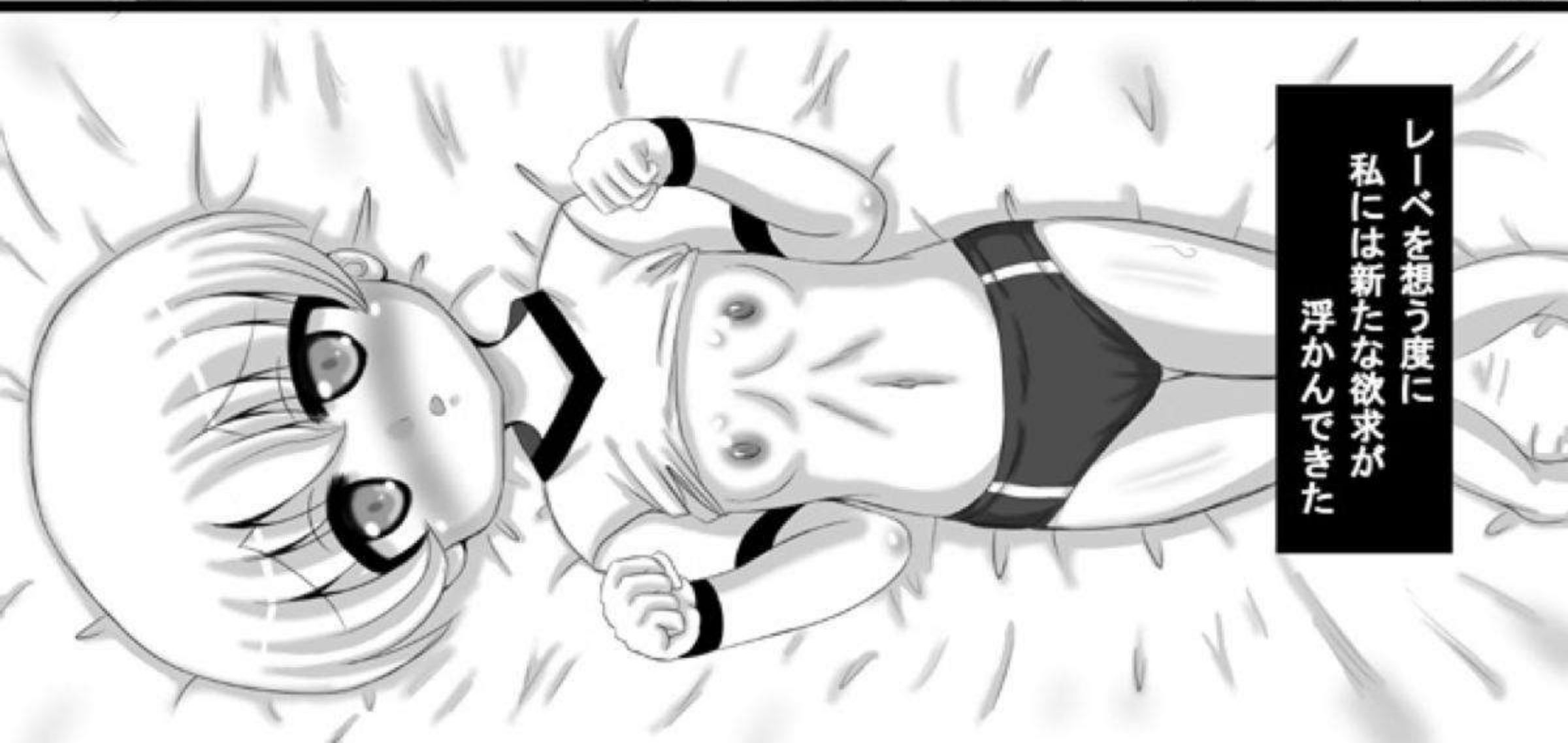
は♡あ♡膣内♡
またイッチャッ♡



私はレーベに様々な欲求をぶつけた



ニッ
ルッ
ルッ



レーベを想う度に
私には新たな欲求が
浮かんできた



や♡あ♡

ちゅっ♡ちゅっ♡



ドロォ...

ひゃああ...♡



は♡あ♡あ♡♡

ちゅっ♡

この娘をもっと弄りたい...
膣内に射精したい...
喘ぎ声を聞きたい...



あ♡は♡♡
提督の...
熱い...

この格好でも
2回、3回と
レーベに
射精した...



ちゅっ♡ちゅっ♡♡



ひんげん

ひあんじ...



これ...提督の匂いがある...

やがてレーベの方からも様々な欲求を提案してきた



アホ...



.....

アハハ!



は♡あ♡提督♡
突くの♡
はげし♡

アハハ!

アハハ!

アハハ!



しかも自分から……



ジョ、
ジョ、

んむ♡ん♡
ん♡ちゅ……♡



オホッ、
オホッ、



やがてはこんな衣装まで用意してくれた……

ら……一回だけだよ……

もじ……



ふぁ♡あ♡
してえ♡もっ♡と♡
提督う♡♡

ハチ、
ハチ、
ハチ、

ハチ、
ハチ、
ハチ、



チュ♡♡♡



…ブー



はっああああああ……!

ムキムキ!



嫌だったか?

い、嫌じゃないよ! 嫌じゃないよ!



受け取って くれるかい?

え?

え?





提督…
僕嬉しいよ…



じゃあ…受け
取ってくれるね？

…う、うん
僕で良ければ…



あ、そこは
ダメ…



そして現在—

おん♡
おん♡
おん♡



はあああああー！



や♡お尻♡
弄りながら…
ダメ♡
はあ♡



は♡あ♡
あ♡あ♡
お♡し♡こ♡

あ♡あ♡
あ♡あ♡
あ♡あ♡



あはあ♡、またイクううう♡

へあ♡は♡はあ♡

ん♡むう♡
んん…♡

イクイク!

もっとしてえ…♡

もっ…提督♡

しかし…あのレーベが
淫乱になったもんだ

まだこんな服
もあつたんだ…

ち、連…

イクイク!

イクイク!



はあ♡その♡
弱いトコ♡
ぱっかり突いちや



ほらもっこと
イキたい？

あはあ♡
うん♡うん♡



あは♡は♡ひらひら...



あはあ♡ほら♡
ダメえまたイクからあ♡



うん♡うん♡



今まで触った所って…
ほ、ほとんど
全部だよ…？



は♡
あ♡

それからまた
そのまま…

ダメ♡
こんな朝♡
早くから♡
ダメだよ♡

は♡

ん…

てえとく♡…♡



てえとく…僕を…
「じ」から…

提督から…
離れなくさせてえ…



僕を…あう…♡
提督専用にしてえ…あ♡

ん♡ん♡ん♡ん♡ん♡

ん♡

ん♡



